

衣浦港3号地 廃棄物最終処分場 ～やがて生まれる大地～

A S E C

(アセック) AICHI SEASIDE ENVIRONMENT CENTER

財団法人愛知臨海環境整備センター

〒478-0000 愛知県知多市緑浜町2番2

TEL: 0562-56-2822

URL: <http://www.asec.or.jp>

環境理念

財団法人愛知臨海環境整備センターは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、廃棄物処分のあらゆる面で環境保全に配慮して行動します。

環境方針

- 1) 環境に係る法律、条例及び協定を遵守するとともに、廃棄物を適正かつ安全に処分します。
- 2) 全職員で環境マネジメントシステムの継続的改善及び環境の汚染防止を推進します。
- 3) 環境目的・環境目標を設定し定期的に見直しを行います。
- 4) 廃棄物の受入による環境汚染を防ぐため、受入管理を徹底します。
- 5) 新処分場の整備に当たっては、計画から受入開始までのあらゆる段階で環境に配慮して行動します。
- 6) 地域の環境調和を図るとともに、地域の環境保全活動に積極的に参加します。
- 7) この方針は、事務所に常に掲示するとともに、職員に環境カードを配布し、教育・訓練を通じて全職員に通知します。
- 8) この方針は、インターネット上のホームページで公開するとともに、パンフレットに記載して情報公開を進め、一般人への普及に努めます。

ISO 14001



かけがえない地球を未来のために……

A S E C

AICHI SEASIDE ENVIRONMENT CENTER

財団法人愛知臨海環境整備センター



事業実施区域



名古屋市

武豊町

廃棄物処分場の概要

事業実施区域の場所

○海面埋立部分

愛知県知多郡武豊町字旭1番地及び1号地17番地2の地先公有水面

事業実施区域の面積

○海面埋立部分面積 …………… 47.2ha

・管理型区画 …34.4ha ・安定型区画 …8.4ha ・護岸、管理施設 …4.4ha

廃棄物の埋立容量

全体容量 …564万^m (ナゴヤドームの約3.3倍)

・管理型区画:廃棄物量 452万^m、覆土量 35万^m

・安定型区画:廃棄物量 69万^m、覆土量 8万^m

埋立用材

産業廃棄物、一般廃棄物(焼却残渣)、建設残土等

受入地域

県内全域

廃棄物埋立期間

平成22年度から13年間

はじまる、新しい循環。

(財)愛知臨海環境整備センターは、愛知県の依頼を受け、衣浦港3号地(知多郡武豊町字旭1番地及び1号地17番地2の地先公有水面)に新たな最終処分場を整備しています。

平成20年4月に着工し、埋立開始は22年度の予定です。環境破壊や温暖化が危惧される今日、廃棄物を適正に処理し、安全安心を確保することは、地球の未来に関わる重要な課題です。廃棄物も地球の一部である以上、自然に返していくことが必要であり、その一

翼を担うことが私たちの使命です。安全に埋立られた廃棄物は、やがて新しい土地になります。その大地には草木が芽吹き、生き物も棲み始めるでしょう。建物も造られて、人間の新たな活動も始まるはずです。日々の暮らしや産業活動の最終形である廃棄物も、大地となることで可能性を育てゆくのです。すでに名古屋港南5区廃棄物最終処分場を運営管理して廃棄物処理のノウハウを積み重ねてきた私たちは、その経験と技術を新処分場の建設と運営に活かします。

廃棄物を安全に処分・管理して、やがて大地となし、よりよい未来を拓きます。